

かめっ子だより No.044

令和8年6月5日
八尾市立亀井小学校
校長 柴山 八寿夫

「茹ですぎてないよね!？」 5年生、初めての調理実習

5年生になると、新しい教科“家庭科”が始まります。「クッキングはじめの一歩」の単元を学習中の5年生は、それぞれのクラスで初めての調理実習を行いました。「ゆでて食べよう」ということなので、“ゆでキャベツサラダ”に挑戦しました。「洗う」「切る」「茹でる」などの作業を班の友だちと分担し、協力しながら調理にあたっていました。ドレッシングも手作り。ポン酢・サラダ油・塩・胡椒をお好みで配合。盛り付けたキャベツにかけたら出来上がり。班で揃ったら、いただきます。キャベツは一瞬でなくなってしまいました。みんなと協力して作った“ゆでキャベツサラダ”。大変おいしくいただきました。



今回の調理実習をきっかけに、さらに料理や食生活に関心を持ってくれたらと願っています。ぜひ、お家でも挑戦し、ご家族にふるまってほしいですね。



今回は全員、給食エプロンの着用でした。今度は、エプロンづくりにも挑戦してみましょう。